

# R7 教職員研修(SCによる講義)

7月24日(木)

本日はSC(スクールカウンセラー)による教職員研修を行いました。

「いじめの構造」のテーマの資料を読み、教職員でグループに分かれてロールプレイング(役割演技)を行いました。役割演技を行い、それぞれの立場の気持ちの違いを感じることで、実際に教員の立場で子供にどのように声掛けをしていったらよいかなどを話し合いました。



SCからの立場からの見方・考え方などを学ぶ機会は教職員にとってもとても貴重であり、児童・保護者を理解する上でとても役に立つものです。本日の研修の内容は、2学期以降の学年・学級経営にいかしていきます。

人との関わりはお互いがお互いを育てている

- 大人が子どもを分かろうとする
- 子どもも人を分かろうとする大人に成長する
- 子どもが成長をとげていくとき、親もまた親として成長をとげていく
- 親が子どもによって育てられる面がある
- 親はもっぱら子どもを育てる存在なのではなく、子どもを育てる営みを通して、自身一人の人間として、つまり社会に生きる人間として育てられる面もある

船岡城(2011)子どもは育てられて育つ 関係発達の世界を調べる、慶應義塾大学出版